



# 由良川メディア連携協議会での取組に対する 情報共有等

---

令和3年7月7日

福知山河川国道事務所

# 由良川メディア連携協議会での取組一覧表(1)

項目	由良川の取組	第2回協議会での情報共有内容	第3回協議会での情報共有内容
<b>A: 災害情報単純化プロジェクト</b>			
①水害・土砂災害情報統合ポータルサイトの作成	・ポータルサイトについて、由良川メディア連携協議会で情報共有を行い、由良川流域4市(福知山市、綾部市、舞鶴市、宮津市)の住民への周知	・川の防災情報 【資料2-2P.47】	—
②DiMAPSによる災害ビッグデータを含む事前情報・被害情報の一元表示	・DiMAPSについて、由良川メディア連携協議会で情報共有を行い、由良川流域4市(福知山市、綾部市、舞鶴市、宮津市)の住民へ周知	・DiMAPS機能 【資料2-1P.23】	—
④「ワンフレーズ・マルチキャスト」の推進	・簡素化した洪水予報文の見出し文を参考に、各メディアにおいて伝達。加えて、各メディアの特性に応じて補足情報を追加する。 ・観測所等の読み仮名リストを配布	・よみがなリスト 【参考資料4】	—
⑤災害情報(水害・土砂災害)用語・表現改善点検会議の実施		・災害対策基本法一部改正による防災情報の見直し	—
⑥天気予報コーナー等での水害・土砂災害情報の平常時からの積極的解説	・行政関係者と報道関係者(記者、キャスター含む)の意見交換会(共同勉強会)などを実施し、メディア関係者と用語や表現内容の点検・改善を行う。	・川の用語集 【資料2-1P.3、参考資料3】	—
<b>B: 災害情報我がことプロジェクト</b>			
⑧地域防災コラボチャンネルの普及促進	・より地域に密着した防災情報を住民に発信することを目的として、テレビ放送局や新聞社と連携し、防災コンテンツ等を検討・構築	・川の防災情報、由良川リアルタイム防災情報 【資料2-1P.27】	—
⑨水害リスクラインによる地先毎の危険度情報の提供	・一般向けに提供を開始した「水害リスクライン」の機能や得られる危険度情報の見方等について情報共有し、メディア関係者と意見交換会(共同勉強会)を行い、由良川流域4市町の住民(視聴者等)に周知	・川の防災情報(水害リスクライン) 【資料2-2P.16】	—
⑩ダム下流部のリスク情報の共有	・平常時及び洪水時のダム下流域におけるリスク情報を分かりやすく提供・周知	—	・大野ダム下流の浸水想定図
⑪ダムの状況に関する分かりやすい情報提供	・放流連絡、放流警報及びダム情報ホームページについて、より分かりやすく緊迫感が伝わる文面・画面に修正。 ・ダム湖映像を公開。	—	・大野ダム放流通知
⑫天気予報コーナー等での地域における災害情報の平常時からの積極的解説	⑤、⑥と同じ	—	—
⑬テレビ、ラジオ、ネットメディア等と連携した「マイ・タイムライン」の普及促進	・マイタイムラインの必要性や、策定ツール、作成方法の講習会等の情報を、由良川メディア連携協議会で情報共有を行い、由良川流域4市(福知山市、綾部市、舞鶴市、宮津市)の住民へ周知	—	・マイタイムラインの事例を紹介
⑮スマホアプリ等の活用促進に向けた災害情報コンテンツの連携強化	・防災情報アプリを運用して住民が直接必要な災害情報を得られるようにする	・防災情報アプリ 【資料2-1P.31】	—
<b>C: 災害リアリティー伝達プロジェクト</b>			
⑯河川監視カメラ画像の提供によるリアリティーのある災害情報の積極的な配信	・リアルタイム防災情報や川の防災情報や水位情報、Youtubeコンテンツについて情報共有及び連携し、住民(視聴者)に周知	・川の防災情報、由良川リアルタイム防災情報 【資料2-1P.27】	—
⑰水害・土砂災害情報を適切に伝えるため専門家による解説を充実	・大雨の影響による河川の増水や最新の状況、今後の見通しについて解説 ・台風説明会や特別警報発表時の記者会見を実施し、早期注意情報(警報級の可能性)が「中」以上の場合にTV会議システムによる気象解説を実施	—	—

# 由良川メディア連携協議会での取組一覧表(2)

項目	由良川の取組	第2回協議会での情報共有内容	第3回協議会での情報共有内容
<b>A: 災害情報単純化プロジェクト</b>			
<b>D: 災害時の意識転換プロジェクト</b>			
⑱住民自らの避難行動のためのトリガー情報の明確化	・警戒レベル相当情報を付した、防災情報の発表	・洪水予報文の変更 【資料2-1P.29】	
⑳緊急速報メールの重要性の住民への周知	・警戒レベルや緊急速報メールの意味、配信タイミング等について、メディア関係者へ情報共有及び連携し、住民に周知	警戒レベルについて紹介 【資料2-1P.5】	・緊急速報メールについて紹介
<b>E: 災害情報メディア連携プロジェクト</b>			
㉑新聞等の紙メディアとネットメディアの連携	・メディア関係者と連携して、防災情報コンテンツ等の二次元コードを住民に拡散する ・メディア関係各社のHPIにて各種防災コンテンツにリンクを掲載	—	・メディア関係各社の防災情報へのリンク、二次元コードの掲載事例を紹介。
㉒テレビ等のブロードキャストメディアからネットメディアへの誘導			
㉓様々なメディアでの行政機関の災害情報サイトの活用			
㉔災害情報のSNSへの発信力の強化	・「川の水位情報」サイトにSNS投稿ボタンを追加	・近畿地方整備局河川部及び福知山河川国道事務所Twitterの紹介 【資料2-1P.30】	—
㉕行政機関によるSNS公式アカウントを通じた情報発信の強化	・関係メディアによる公式アカウントのフォロワー登録及び積極的なリツイートにより、信頼性の高い災害情報をリアルタイムに提供 ・緊急記者会見をYouTubeによるライブ中継を実施 ・TikTokと連携した防災気象情報の普及啓発コンテンツの配信		
㉖ハッシュタグの共通使用、公式アカウントのリンク掲載による情報拡散	㉔と同じ		
㉗SNS等での防災情報発信及びリツイート	㉕と同じ		
㉘地方におけるメディア連携協議会の設置	・由良川メディア連携協議会を開催し、より地域に沿った災害情報の発信及び地域コミュニティの防災力強化に向けた取組を実施 ・協議会への参加を通じて各種取り組みに対する関係機関との連携を深める	—	—
<b>F: 地域コミュニティ避難促進プロジェクト</b>			
㉙「避難インフルエンサー(災害時避難行動リーダー)」となる人づくり	・自主防災組織に対し、防災リーダー研修等を実施し、避難インフルエンサーとなる人材を育成する ・コミュニティラジオに消防団員が出演し、団員確保を呼びかけ。	—	・防災リーダー研修等の実施、コミュニティラジオでの呼びかけの実事例等を紹介。
㉚登録型のプッシュ型メールシステムによる高齢者避難支援「にげなきやコール」	・「にげなきやコール」について、由良川メディア連携協議会で情報共有を行い、由良川流域4市(福知山市、綾部市、舞鶴市、宮津市)の住民へ周知	・逃げなきやコールについて紹介 【資料2-1P.32】	—

# 災害対策基本法等の一部を改正

○災害対策基本法が令和3年に改正(災害対策基本法等の一部を改正する法律(令和3年法律第30号):5月10日公布、5月20日施行)されたことを受け、市町村が避難情報の発令基準等を検討・修正等する際の参考として、これまでの「避難勧告等に関するガイドライン」を名称を含め改定し、「避難情報に関するガイドライン」として令和3年5月10日に公表された。

**令和3年5月20日から**  
**避難指示で必ず避難**  
**避難勧告は廃止です**

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	緊急安全確保※1	災害発生情報(発生を確報したときに発令)
4	避難指示※2	避難指示(緊急) 避難勧告
3	高齢者等避難※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)
1	早期注意情報(気象庁)	早期注意情報(気象庁)

※1 市町村が災害の状態を確実に把握できるためではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。  
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。  
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じて自らの行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはけません！

避難勧告は廃止されます。これからは、警戒レベル4避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。

内閣府(防災担当)・消防庁

## 【これまでの課題】

- ・警戒レベル4避難勧告で避難せず被災する人が多いが、警戒レベル4の避難勧告、避難指示(緊急)の意味の違いが正しく住民に理解されておらず、また、両方が警戒レベル4に位置付けられ住民にわかりにくい。
- ・現行の警戒レベル5「災害発生情報」は、とるべき行動がわかりにくく、また、市町村が災害の発生を把握できず発令できないことが多いため、有効に機能していない。
- ・現行の警戒レベル3「避難準備・高齢者等避難開始」は、名称が長く、また、一般の人に求める「避難準備」から名称が始まるため、高齢者等に避難を求める情報が伝わりにくい。
- ・高齢者等に早期避難を促すことができる明確な規定がない。



自治体が発令する「避難勧告」を廃止し、「避難指示」に一本化することなどを柱とする改正災害対策基本法が公布された。

自治体が発令する避難情報などを災害発生の際に応じて5段階で示す警戒レベルについて、

- レベル3が「避難準備・高齢者等避難開始」⇒「高齢者等避難」
- レベル4が「避難勧告・避難指示」⇒「避難指示」
- レベル5が「災害発生情報」⇒「緊急安全確保」

にそれぞれ変更された。

○災害対策基本法の一部改正により、災害時における円滑かつ迅速な避難の確保及び災害対策の実施体制の強化を図る。

- ・避難行動要支援者（高齢者等）の個別避難計画の作成努力義務化
- ・広域避難（他の市町村への避難）に係る規定等の措置

## 災害対策基本法等の一部を改正する法律案の概要

内閣府(防災担当)

### 趣旨

頻発する自然災害に対応して、災害時における円滑かつ迅速な避難の確保及び災害対策の実施体制の強化を図るため、以下の措置を講ずることとする。

### 改正内容

#### 1. 災害対策基本法の一部改正

##### ①災害時における円滑かつ迅速な避難の確保

###### 1) 避難勧告・避難指示の一本化等

###### <課題>

本来避難すべき避難勧告のタイミングで避難せず、逃げ遅れにより被災する者が多数発生。避難勧告と指示の違いも十分に理解されていない。

〔住民アンケート〕  
 ・避難勧告で避難すると回答した者：26.4%  
 ・避難指示で避難すると回答した者：40.0%

###### <対応>

避難勧告・指示を一本化し、従来の勧告の段階から避難指示を行うこととし、避難情報のあり方を包括的に見直し。



避難情報の報道イメージ（内閣府で撮影）

###### 2) 個別避難計画（仮称）（※）の作成

※ 避難行動要支援者（高齢者、障害者等）ごとに、避難支援を行う者や避難先等の情報を記載した計画。

###### <課題>

避難行動要支援者名簿（平成25年に作成義務化）は、約99%の市町村において作成されるなど、普及が進んだものの、いまだ災害により、多くの高齢者が被害を受けており、避難の実効性の確保に課題。

〔近年の災害における犠牲者のうち高齢者（65歳以上）が占める割合〕  
 令和元年東日本台風：約5% 令和2年7月豪雨前：約79%

###### <対応>

避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図る観点から、個別避難計画について、市町村に作成を努力義務化。

〔任意の取組として計画の作成が完了している市町村〕約12%  
 〔任意の取組として一部の計画の作成が完了している市町村〕約50%  
 ※併せて、マイナンバー法を改正し、名簿・計画の作成等に当たりマイナンバーに紐づく情報を活用



避難行動要支援者が災害時に避難する際のイメージ

###### 3) 災害発生のおそれ段階での国の災害対策本部の設置／広域避難に係る居住者等の受入れに関する規定の措置等

災害発生のおそれ段階において、国の災害対策本部の設置を可能とするとともに、市町村長が居住者等を安全な他の市町村に避難（広域避難）させるに当たって、必要となる市町村間の協議を可能とするための規定等を措置。



大規模河川氾濫時の他市町村への避難イメージ

##### ②災害対策の実施体制の強化

- 1) 非常災害対策本部の本部長を内閣総理大臣に変更
- 2) 防災担当大臣を本部長とする特定災害対策本部の設置（※）  
※非常災害に至らない、死者・行方不明者数十人規模の災害について設置
- 3) 内閣危機管理監の中央防災会議の委員への追加



令和2年7月豪雨時の非常災害対策本部

##### 2. 内閣府設置法の一部改正

内閣府における防災担当大臣の必置化

##### 3. 災害救助法の一部改正

非常災害等が発生するおそれがある段階における災害救助法の適用

国の災害対策本部が設置されたときは、これまで適用できなかった災害が発生する前段階においても、災害救助法の適用を可能とし、都道府県等が避難所の供与を実施。

##### 目標・効果

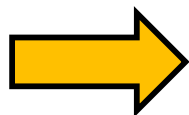
○広域避難に関する取組の推進

広域避難を検討している市町村における広域避難のための協定の締結割合 2020年度：80% ⇒ 2025年度：100%

○市区町村は、警戒レベル相当情報(河川水位や雨の情報)の他、暴風や日没の時刻、堤防や樋門等の施設に関する情報なども参考に、総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令を判断する。

避難情報等 (警戒レベル)				河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)	
警戒 レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	防災気象情報(警戒レベル相当情報)	
				浸水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)
<b>5</b>	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	<b>5</b> 相当 氾濫発生情報	大雨特別警報 (土砂災害)
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~					
<b>4</b>	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	<b>4</b> 相当 氾濫危険情報	土砂災害警戒情報
<b>3</b>	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難	<b>3</b> 相当 氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報
<b>2</b>	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報	<b>2</b> 相当 氾濫注意情報	——
<b>1</b>	今後気象状況悪化 のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	<b>1</b> 相当 ——	——

市区町村長は、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。



警戒レベル相当情報で、自主的に避難することも重要である。

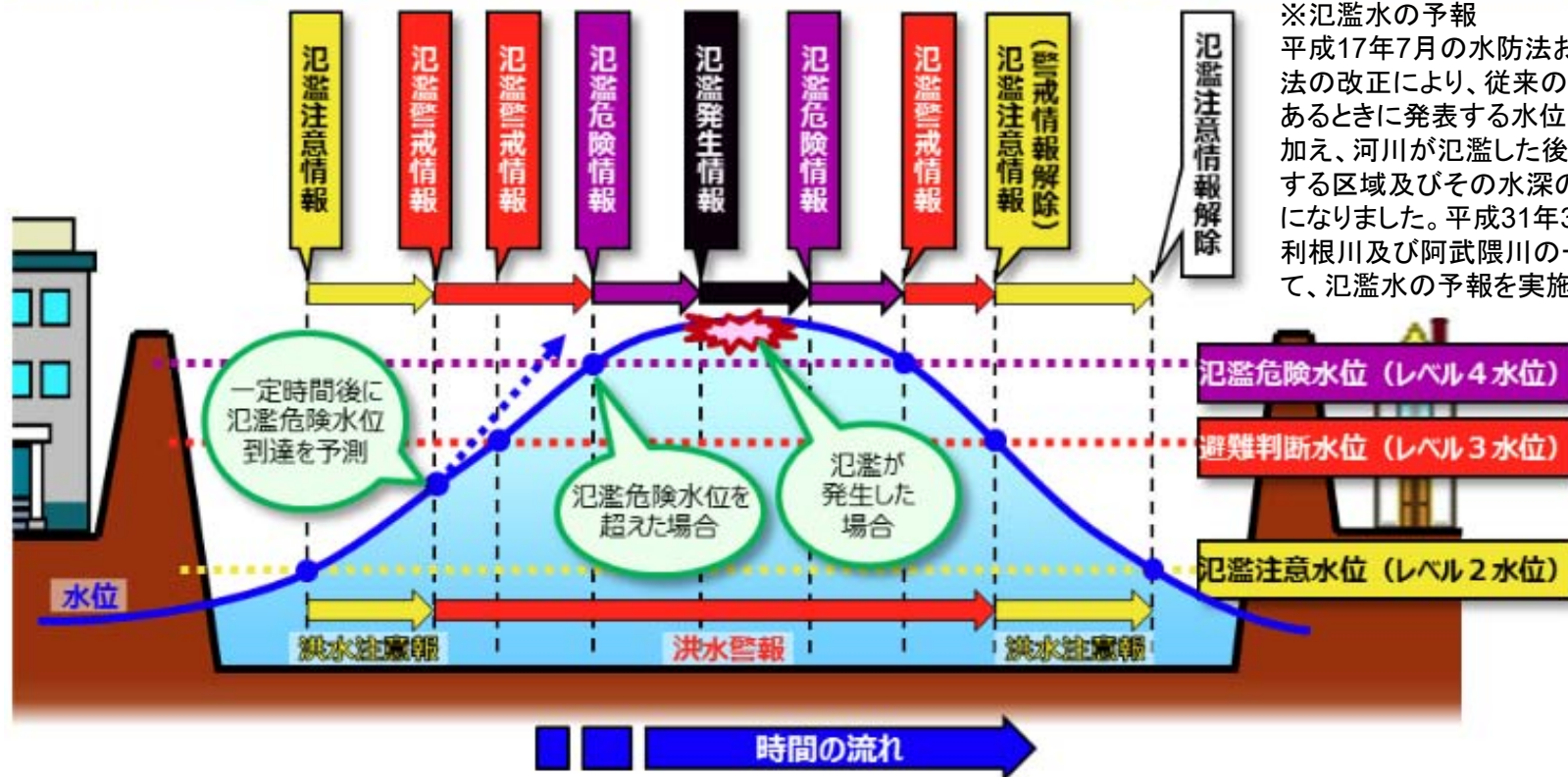
○指定河川洪水予報は、河川名と危険度のレベルに応じた情報名とを組合せて発表されます。

洪水予報の標題 (種類)	発表基準	市町村・住民に求める行動の段階
○○川氾濫発生情報 (洪水警報)	氾濫の発生 (氾濫水の予報*)	氾濫水への警戒を求める段階 [警戒レベル5相当]
○○川氾濫危険情報 (洪水警報)	氾濫危険水位 (レベル4水位) に到達	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階 [警戒レベル4相当]
○○川氾濫警戒情報 (洪水警報)	一定時間後に氾濫危険水位 (レベル4水位) に到達が見込まれる場合、あるいは避難判断水位 (レベル3水位) に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階 [警戒レベル3相当]
○○川氾濫注意情報 (洪水注意報)	氾濫注意水位 (レベル2水位) に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合	氾濫の発生に対する注意を求める段階 [警戒レベル2相当]

緊急安全確保

全員避難

高齢者等避難



※氾濫水の予報  
平成17年7月の水防法および気象業務法の改正により、従来の洪水のおそれがあるときに発表する水位・流量の予報に加え、河川が氾濫した後においては浸水する区域及びその水深の予報を行うことになりました。平成31年3月現在では、利根川及び阿武隈川の一部の区間において、氾濫水の予報を実施しています。

- 氾濫発生危険度と避難行動のタイミングに注目し、水位の警戒レベルを設定、区切りとなる水位の名称は警戒レベルを認識できるように変更。
- 氾濫発生危険度は、「注意」「警戒」「危険」の3段階を設定。なお、氾濫の発生は、水位とは直接リンクしない事象であるが、住民等へのわかりやすさを考慮して警戒レベルを区分。
- 水位の中での危険性の順番と、受け手がとるべき具体的な行動がわかるように用語を改善。
- 洪水予報指定河川と水位情報周知河川で水位情報を提供。
- 洪水予報指定河川の洪水予報の発表文を改善
- 「避難情報に関するガイドライン」（内閣府）で、防災情報を5段階の警戒レベルで提供する。

水位の警戒レベルと区切りとなる水位情報

警戒レベル	水位情報	発表情報	住民等がとるべき行動
レベル5	氾濫発生	〇〇川氾濫発生情報	命の危険 直ちに安全確保！ 緊急安全確保 氾濫水への注意を求める段階。市町村は、救援活動等が必要。
レベル4	氾濫危険水位	〇〇川氾濫危険情報	危険な場所から全員避難。 いつ氾濫が発生してもおかしくない状態。
レベル3	避難判断水位	〇〇川氾濫警戒情報	危険な場所から高齢者等は避難。市町村は避難指示発令を判断。
レベル2	氾濫注意水位	〇〇川氾濫注意情報	自らの避難行動を確認。水防団が出動するとともに、市町村は高齢者等避難発令を判断。
レベル1			災害への心構えを高める。水防団は待機する。



- 災害発生のおそれの高まりに応じて、居住者等がとるべき行動を5段階に分け、「行動を居住者等に促す情報」及び「行動をとる際の判断に参考となる情報（警戒レベル相当情報）」との対応を明確にし、その上で、それぞれを5段階に区分した警戒レベルに対応させることで、出された情報からとるべき行動を直感的に理解しやすいものとしている。
- 洪水の危険度分布（水害リスクライン）が警戒レベル相当情報に位置付けられた。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報 (避難情報等)	住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる防災気象情報				
				洪水等に関する情報			土砂災害に関する情報	高潮に関する情報
				水位情報が ある場合 <small>(下段:国管理河川の 洪水の危険度分布※1)</small>	水位情報が ない場合 <small>(下段:洪水警報 の危険度分布)</small>	内水氾濫に 関する情報	土砂災害に 関する情報 <small>(下段:土砂災害の 危険度分布)</small>	高潮に 関する情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保 <small>(必ず発令されるものではありません)</small>	氾濫発生情報 <small>(危険度分布:黒 (氾濫している可能性))</small>	大雨特別警報 (浸水害)※2		大雨特別警報 (土砂災害)	高潮氾濫発生情報※3
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示 <small>(令和3年の災対法改正 以前の避難勧告の タイミングで発令)</small>	氾濫危険情報 <small>(危険度分布:紫 (氾濫危険水位超過相当))</small>	危険度分布:うす紫 <small>(非潮氾濫)※4</small>	内水氾濫 危険情報 <small>(水位周知下水道 において発生する 情報)</small>	土砂災害警戒情報 <small>(危険度分布:うす紫 (非潮氾濫)※4)</small>	高潮特別警報※5 高潮警報※5
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難※	高齢者等避難	氾濫警戒情報 <small>(危険度分布:赤 (避難判断水位超過相当))</small>	洪水警報 危険度分布:赤 (警戒)		大雨警報(土砂災害)	高潮警報に切り替 える可能性に言及 する高潮注意報
2	気象 状況 悪化	自らの避難行動を 確認する	洪水、大雨、 高潮注意報	氾濫注意情報 <small>(危険度分布:黄 (氾濫注意水位超過))</small>	危険度分布:黄 (注意)		危険度分布:赤 (警戒)	
1	今後気象 状況悪化 のおそれ	災害への心構えを 高める	早期注意情報		危険度分布:黄 (注意)		危険度分布:黄 (注意)	

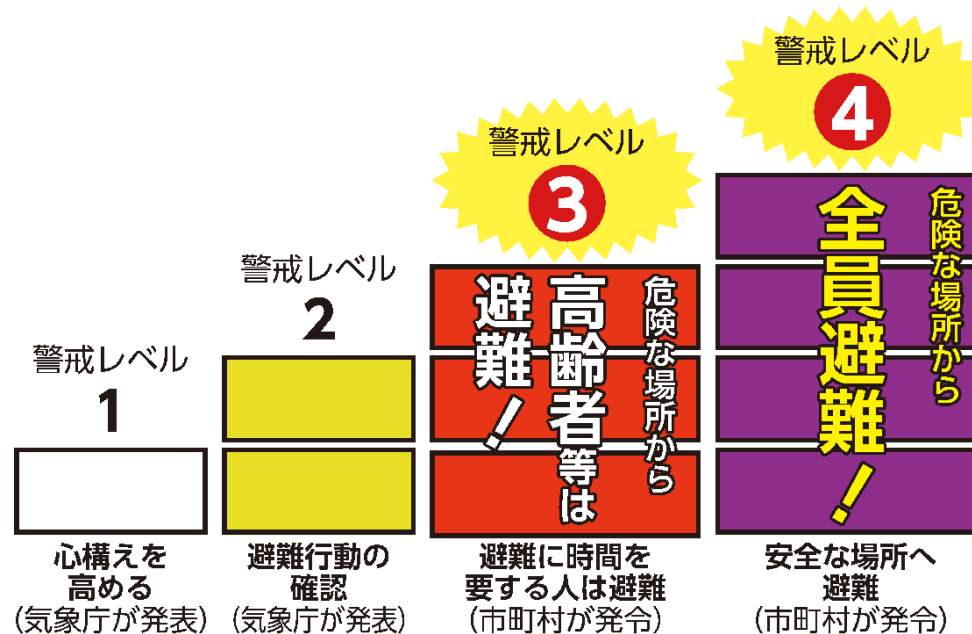
※高齢者等以外の人、必要に応じ、普段の行動を見合わせたり、避難の準備をしたり、自主的に避難

上段太字：危険性が高まるなど、特定の条件となった際に発表される情報（市町村に対し関係機関からプッシュ型で提供される情報）  
下段細字：常時、地図上での色表示などにより状況が提供されている情報（市町村が自ら確認する必要がある情報）

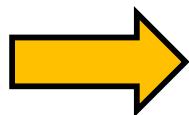
- ※1 HP上に公表している国管理河川の洪水の危険度分布(水害リスクライン)では、観測水位等から詳細(左右岸200m毎)の現況水位を推定し、その地点の堤防等の高さと比較することで警戒レベル2~5相当の危険度を表示。
  - ※2 水位情報がないような中小河川における氾濫は、外水氾濫、内水氾濫のいずれによるものかの区別がつかない場合が多いため、これらをまとめて大雨特別警報(浸水害)の対象としている。
  - ※3 水位周知海岸において都道府県知事から発表される情報。台風に伴う高潮の潮位上昇は短時間に急激に起こるため、潮位が上昇してから行動しては安全に立退き避難ができないおそれがある。
  - ※4 「大雨警報(土砂災害)・洪水警報の危険度分布」については、今後技術的な改善を進め、警戒レベル5に相当する情報の新設を行う。それまでの間、危険度分布の「極めて危険(濃い紫)」を、大雨特別警報が発表された際の警戒レベル5の発令対象区域の絞り込みに活用する。
  - ※5 高潮警報は、高潮により命に危険が及ぶおそれがあると予想される場合に、暴風が吹き始めて屋外への立退き避難が困難となるタイミングも考慮して発表されるため、また、高潮特別警報は、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合に高潮警報を高潮特別警報として発表するため、両方を警戒レベル4相当情報に位置付けている。
- 注)本資料では、気象庁が提供する「大雨警報(土砂災害)の危険度分布」と都道府県が提供する「土砂災害危険度情報」をまとめて、「土砂災害の危険度分布」と呼ぶ。

○洪水時には気象庁や市町村より警戒レベルを用いた避難情報が発令される。

- 警戒レベルは全部で5段階あり、レベル2までは気象庁が、レベル3以降は市町村が発令します。  
危険な場所から警戒レベル3で<高齢者等は避難>、警戒レベル4で<全員避難>です。  
ただし、危険が迫ってきていると感じたら、さらに早い段階から避難をすることも必要です。  
また、「警戒レベル5」が発令された場合は、すでに近隣のどこかで災害が発生している状況です。



警戒レベル4 避難指示で危険な場所から避難です

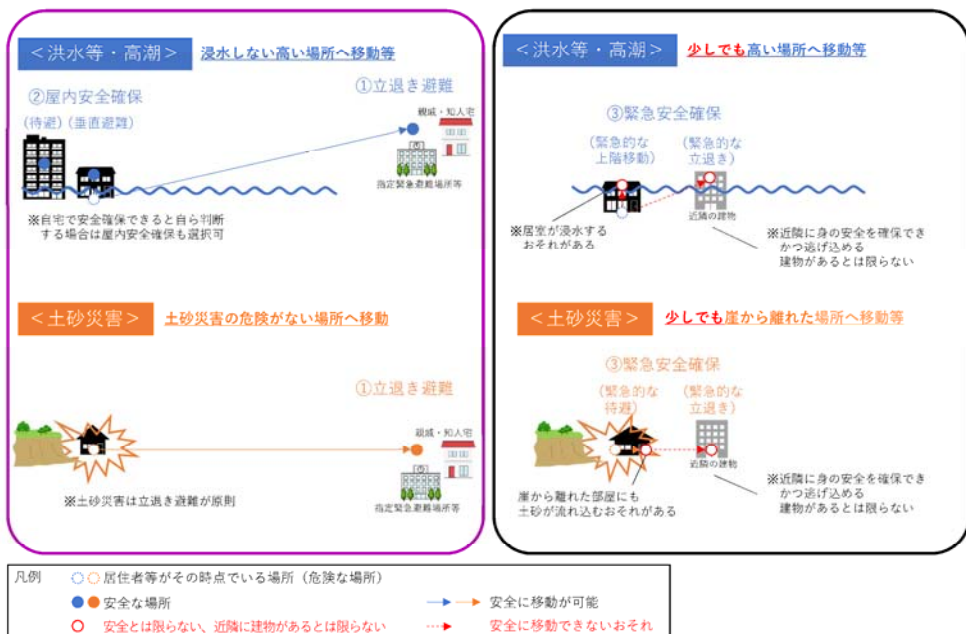


警戒レベル3で高齢者等は避難、警戒レベル4で全員避難と住民に周知する。

○身の安全を確保するためにとる「立退き避難」・「屋内安全確保」・「緊急安全確保」の全ての行動が避難行動であるが、指定緊急避難場所や安全な親戚・知人宅等に避難する「立退き避難」が避難行動の基本である。

避難行動	避難先	(詳細)	当該行動をとる避難情報
緊急安全確保	・安全とは限らない自宅・施設等 ・近隣の建物 (適切な建物が近隣にあると限らない)	・上階へ移動 ・上層階に留まる ・崖から離れた部屋に移動 ・近隣に高く堅牢な建物があり、かつ自宅・施設等よりも相対的に安全だと自ら判断する場合に移動 等	警戒レベル5 緊急安全確保 (※津波は避難指示のみ発令)
~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難 ~~~~~			
立退き避難	安全な場所	・指定緊急避難場所 (小中学校・公民館・高台・津波避難ビル・津波避難タワー等) ・安全な自主避難先 (親戚・知人宅、ホテル・旅館等) 等	警戒レベル3 高齢者等避難 警戒レベル4 避難指示 (※津波は避難指示のみ発令)
屋内安全確保	安全な自宅・施設等	・安全な上階へ移動 ・安全な上層階に留まる 等	警戒レベル3 高齢者等避難 警戒レベル4 避難指示

避難行動のイメージ図



「立退き避難」を行う必要がある居住者等が、適切なタイミングで避難をしなかった又は急激に災害が切迫する等して避難することができなかった等により避難し遅れたために、災害が発生・切迫(切迫とは、災害が発生直前、又は未確認だが既に発生している蓋然性が高い状況)し、立退き避難を安全にできない可能性がある状況に至ってしまったと考えられる場合に、**立退き避難から行動を変容し、命の危険から身の安全を可能な限り確保するため、その時点でいる場所よりも相対的に安全である場所へ直ちに移動等することが「緊急安全確保」である。**

○「屋内安全確保」を行うためには少なくとも以下の条件が満たされている必要がある。

- ① 自宅・施設等が家屋倒壊等氾濫想定区域※1に存していないこと
- ② 自宅・施設等に浸水しない居室があること
- ③ 自宅・施設等が一定期間浸水することにより生じる可能性がある支障※2を許容できること

※1 家屋の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食が発生することが想定される区域

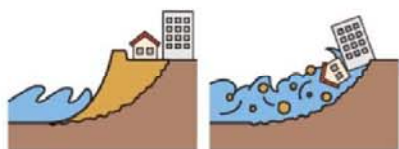
※2 支障の例：水、食糧、薬等の確保が困難になるおそれ  
電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれ

## ① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない

(入っていると…)

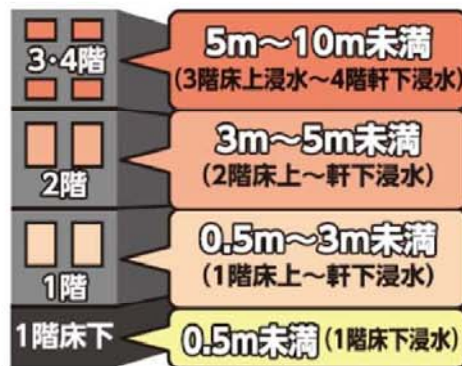


流速が速いため、  
木造家屋は倒壊する  
おそれがあります



地面が削られ家屋は  
建物ごと崩落する  
おそれがあります

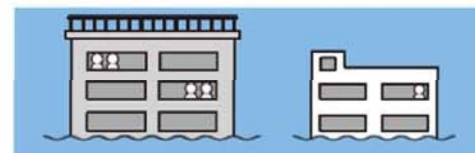
## ② 浸水深より居室は高い



## ③ 水がひくまで我慢でき、 水・食糧などの備えが十分

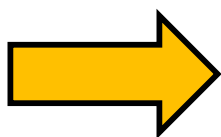
(十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になる  
ほか、電気、ガス、水道、トイレ等の  
使用ができなくなるおそれがあります



※①家屋倒壊等氾濫想定区域や③水がひくまでの時間(浸水継続時間)はハザードマップに記載がない場合がありますので、お住いの市町村へお問い合わせください。

出典：内閣府防災情報のページ ([http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3\\_hinanjouhou\\_guideline/](http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/))



ハザードマップで自宅やその周辺がどういう場所なのかを確認し、避難が必要かどうかを把握しておく。

# 洪水浸水想定区域図とハザードマップの関係

○洪水浸水想定区域は、洪水などにより河川の堤防が決壊した場合に浸水が予想される区域のことで、河川管理者が指定する。

また、洪水浸水想定区域図は、その浸水想定区域と区域内の浸水深さを示した図面である。

事前に浸水想定区域・浸水深さを把握しておくことで、少しでも被害を少なくするために指定・公表する。

## 洪水浸水想定区域図 (水防法第14条で規定)

想定最大規模	想定し得る最大規模の降雨（計画規模を上回るもの）によって破堤又は溢水した場合に、その氾濫水により浸水することが想定される区域（洪水浸水想定区域）・浸水深の情報
計画規模	計画規模の降雨に基づく洪水浸水想定区域・浸水深の情報。
浸水継続時間 (想定最大規模降雨時)	想定し得る最大規模の降雨（計画規模を上回るもの）時の浸水継続時間。 屋内での待避等の安全確保措置の指示等の判断に資するもの。

## 家屋倒壊等氾濫想定区域 (災害対策基本法第60条第3項に基づく屋内での待避等の安全確保措置の指示等の判断に資するもの)

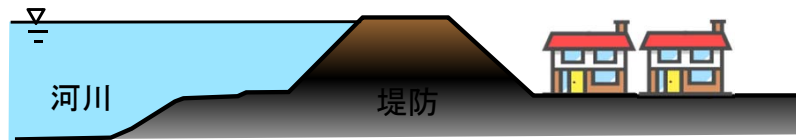
氾濫流	洪水時に家屋の流失・倒壊をもたらすような洪水の氾濫流が発生するおそれがある範囲
河岸侵食	洪水時に家屋の流失・倒壊をもたらすような洪水時の河岸侵食が発生するおそれがある範囲

市町村の長は、  
「洪水浸水想定区域図」に  
避難場所等を記載した  
「洪水ハザードマップ」を作成し、  
各世帯に提供する。

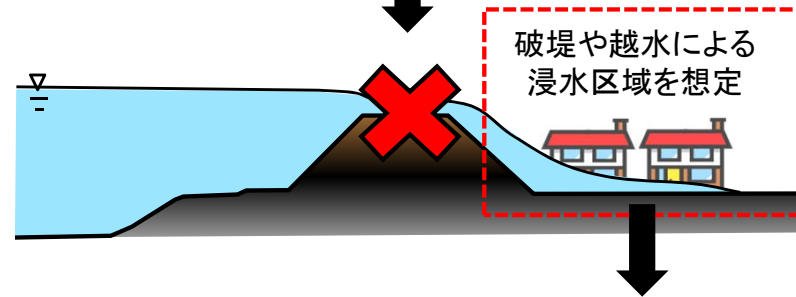
由良川流域4市(福知山市、綾部市、舞鶴市、宮津市)も各市のホームページで「洪水ハザードマップ」を公表している。

# 洪水浸水想定区域図とは

○洪水浸水想定区域とは、洪水予報河川(※1)及び水位周知河川(※2)において、想定しうる最大規模の降雨により当該河川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域のこと。



もしも、河川が氾濫したら・・・



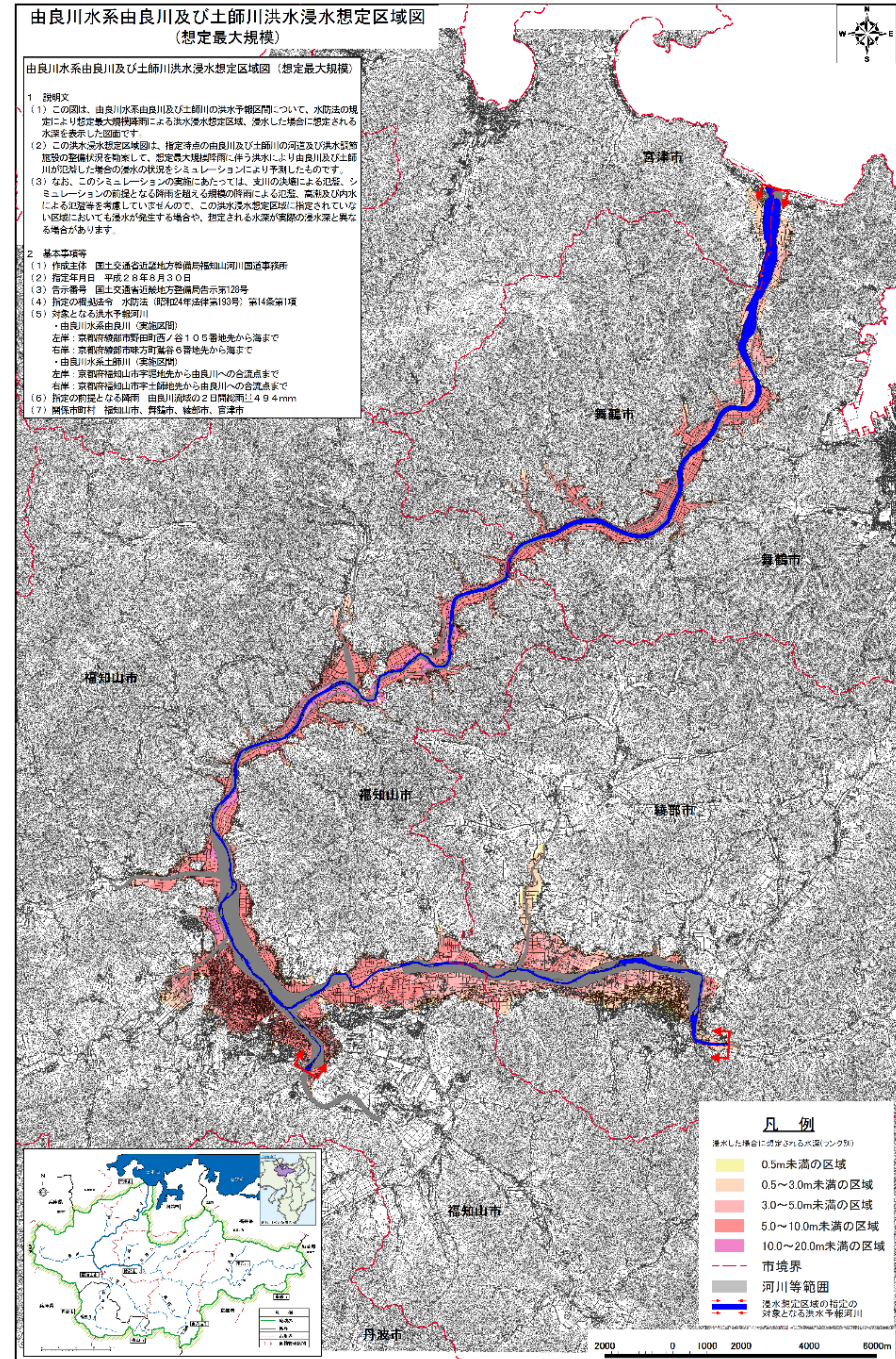
これを洪水浸水想定区域といいます

## 洪水予報河川(※1)

- ・洪水予報河川とは、2以上の都府県の区域にわたる河川その他の流域面積が大きい河川で、洪水により国民経済上重大な損害を生ずるおそれがあるものとして指定した河川のことをいいます。
- ・洪水予報河川に指定された河川では、洪水が発生するおそれがある場合に、気象庁が降水量などの気象を、国土交通省が河川の水位又は流量をそれぞれ予測し、両者が共同で関係行政機関及び放送機関・新聞社等の協力を得て、地域住民の方々へ洪水注意報・警報等の洪水に関する情報を提供します。

## 水位周知河川(※2)

- ・水位周知河川とは、流域面積が比較的小さく洪水予報を行う時間的余裕がない河川であって、水防法改正により、この河川の水位が避難判断水位に達したことを浸水想定区域内の住民に周知することにより、水災等の被害軽減を図ることとした河川のことをいいます。



洪水浸水想定区域図 (H28. 8. 30公表)

## 浸水継続時間

### 【公表する目的】

- ・立ち退き避難（水平避難）の要否の判断や企業BCPの策定等、**長期間の浸水による支障を防ぐ**有用な情報となるため。



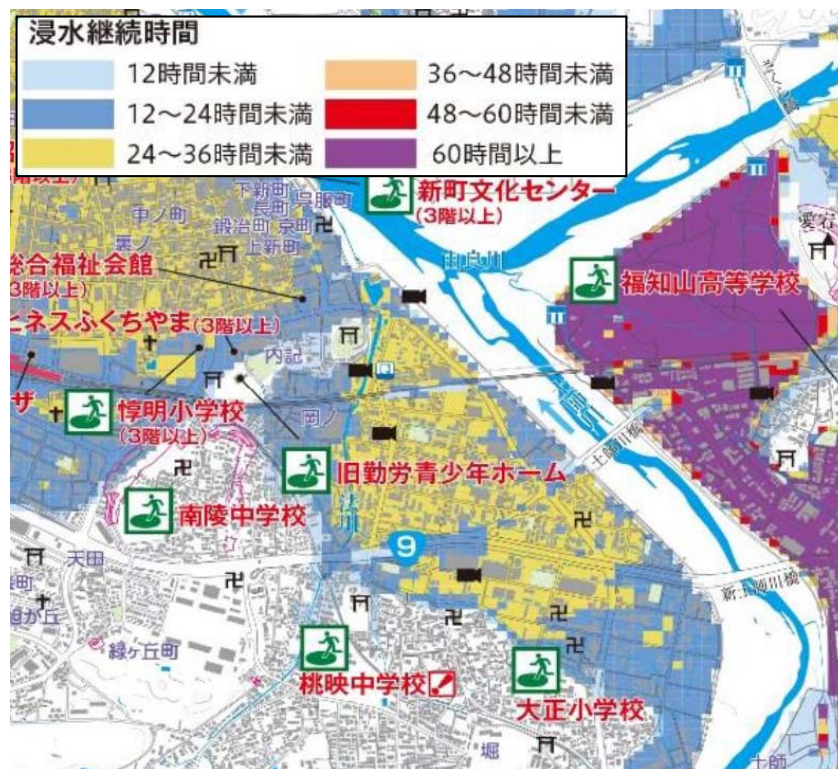
浸水深0.5mに達してから、下回るまでの時間を表示。

※浸水深0.5m: 屋外への避難が困難、孤立する可能性のある水深

### 長期間の自宅避難となった場合の生活環境の悪化説明例



洪水ハザードマップ作成の手引き（国土交通省）より



福知山市役所付近のハザードマップ表示例

## 家屋倒壊等氾濫想定区域

### 【公表する目的】

- 洪水時に家屋が流出・倒壊等のおそれがある範囲で、洪水時における屋内安全確保（垂直避難）の適否の判断等に用いるため。

### 家屋倒壊危険ゾーン（洪水氾濫）

- 河川堤防の決壊又は洪水氾濫流により、木造家屋の倒壊のおそれがある区域

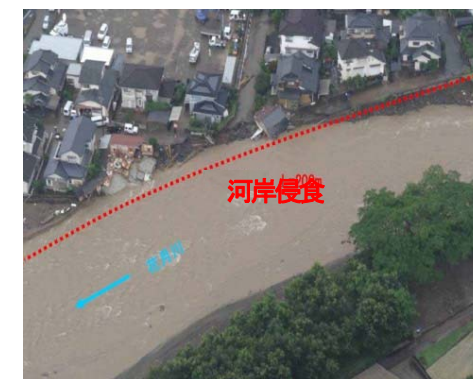


流失家屋の位置

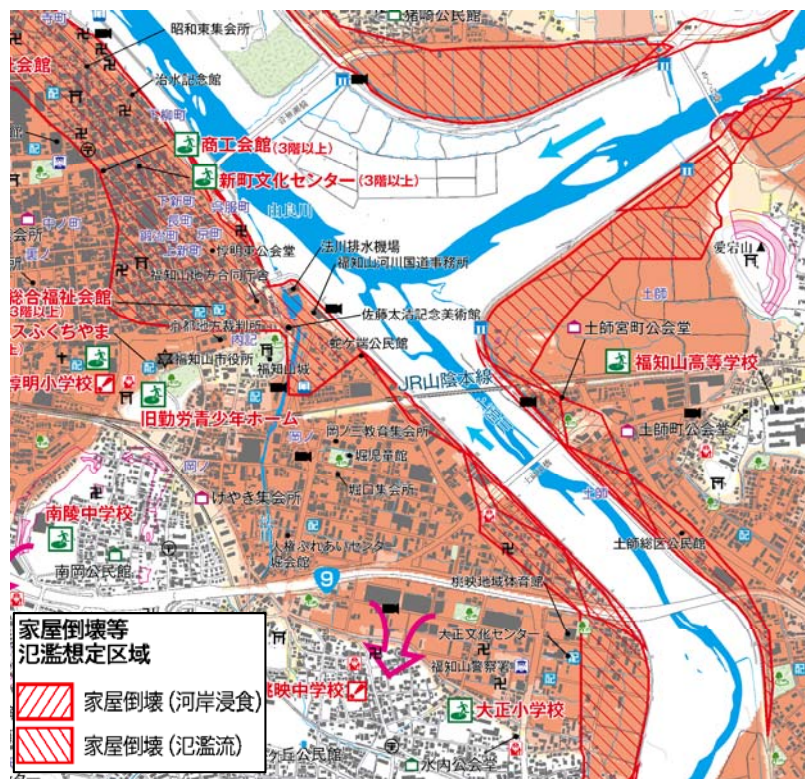
堤防決壊に伴い木造家屋が倒壊した状況

### 家屋倒壊危険ゾーン（河岸侵食）

- 洪水時の河岸侵食により、木造・非木造の家屋倒壊のおそれがある区域



河岸侵食による家屋の流失  
〔写真提供／西日本新聞社〕  
河岸侵食により家屋倒壊した状況



家屋倒壊等氾濫想定区域

- 家屋倒壊 (河岸侵食)
- 家屋倒壊 (氾濫流)

福知山市役所付近のハザードマップ表示例



○浸水ナビで、洪水浸水想定区域図の詳細情報（浸水深、浸水継続時間等）を事前に確認できる。

国土交通省 地点別浸水シミュレーション検索システム（浸水ナビ）

「地点別浸水シミュレーション検索システム」（浸水ナビ）は、**浸水想定区域図**を電子地図上に表示するシステムです。

更新情報

令和2年5月25日 3D機能や浸水深が直感的に分かるCG機能を追加しました。

令和2年8月20日 浸水継続時間の凡例について、区分別がわかりやすくなるように修正いたしました。今後、本サイトの浸水継続時間を表す凡例及び配色につきまして、[「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）2017.10.6」](#)に掲載されている凡例の区分に合わせ、変更する予定です。また、浸水継続時間が12時間未満のデータにつきましても、準備が出来次第、掲載する予定です。

## 「地点別浸水シミュレーション検索システム」

現在、浸水シミュレーションデータ収集につき一部の地域のデータのみ検索可能です。

今後、順次拡大していきます。現在検索可能な河川は [こちらをご覧ください。](#)



地点別浸水シミュレーション検索システム を見る



## 『浸水ナビ』 地点別浸水シミュレーション検索システム

～浸水リスク情報をより詳しく、より簡単に～



お住まいの地域や事業所、学校、通勤・通学経路などの  
浸水のおそれを知ることが、  
水害への事前の備えや安全確保の行動につながります。  
洪水による浸水被害の軽減をめざし、  
「浸水ナビ」は、  
浸水リスク情報の取得を強力にサポートします。



## 浸水ナビからわかること

1

### ① 想定破堤点を知る

自宅や事業所などが浸水するおそれがあるかが分かります

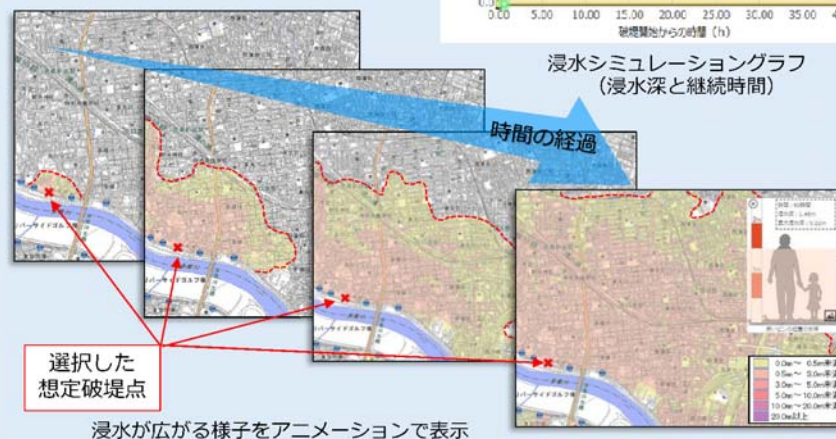
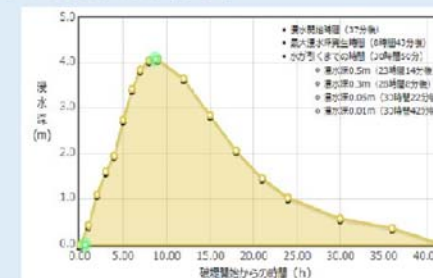
- 河川から選択  
特定の河川を選択すると、当該河川の所定の区間のすべての想定破堤点を表示します。
- 地点から選択  
特定の地点・住所・地名を指定すると、当該地点に影響を与える想定破堤点を表示します。スマートフォンの位置情報から現在地を指定し、表示することもできます。



### ② 浸水想定を知る

氾濫が生じた場合の浸水範囲や浸水深の変化が分かります

- 想定破堤点を選択することで、氾濫した場合の浸水の広がりを地図上に示すほか、任意の指定地点の浸水深の時間変化をグラフで表示します。



## 浸水ナビからわかること

2

### CGアニメーションでどの程度の浸水深であるかが分かります

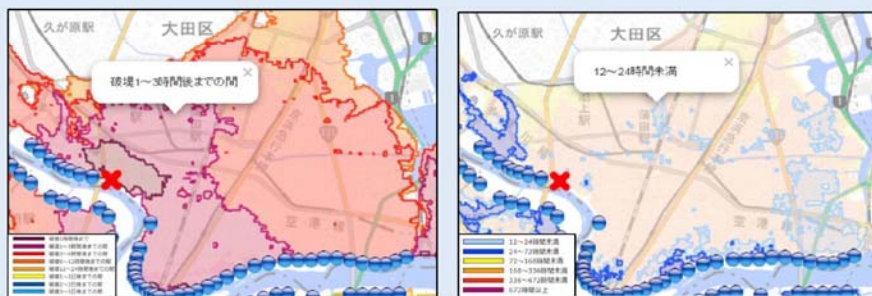
- スケールの異なった背景（5種類の凡例）を切り替えることで、指定した箇所（赤いピン）の浸水深の変化をCGアニメーションにより視覚的に分かりやすく表示できます。



指定箇所の浸水深の表示

### 浸水到達時間や浸水継続時間が分かります

- 選択した想定破堤点から氾濫が生じた場合に想定される浸水範囲において、浸水到達時間や浸水継続時間を地図上に色を分けて表示します。



浸水到達時間の表示

浸水継続時間の表示

## 浸水ナビからわかること

3

### ③ 河川の水位情報を知る

#### 水位観測地点から現在の河川の水位情報が分かります

- 選定した水位観測地点から「川の防災情報」にアクセスでき、リアルタイムの河川水位などを確認できます。



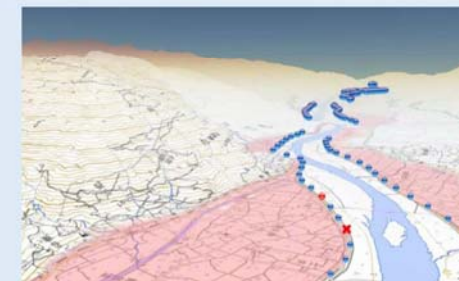
▲想定破堤点周辺の水位観測所 河川水位情報の表示（川の防災情報）

※国土交通省「川の防災情報」  
<https://www.river.go.jp/kawabo>  
<https://www.river.go.jp/kawabo>  
<https://www.river.go.jp/kawabo>

### ④ 地形と浸水との関係を知る（3D表示）

#### 3D表示で地形と浸水との関係性が直感的に分かります

- 浸水範囲や浸水深の変化を、3D表示で見ることができます。
- 高さ方向の倍率を自由に調整することができます。



3D表示（高さ方向の倍率は1.5倍）

～実際の氾濫状況とは異なる場合があります～

- 想定破堤点の位置や氾濫の規模などについて  
 シミュレーションでは、一定規模の降雨により堤防が突破（破壊）した場合に氾濫するおそれがある地点を想定破堤点として示しています。実際に氾濫が起きる場合には、想定破堤点で氾濫するとは限りません。また、想定される倍率を超えた大雨となった場合などには、これ以外の箇所からの氾濫が発生したり、氾濫する水の量が増えたりすることにより、浸水域が広く、浸水深が大きくなる可能性もあります。したがって、実際の氾濫の広がり方もこのシミュレーションで表示されるものとは異なる場合があります。
- 想定していない現象があります  
 シミュレーションでは、内水氾濫（川や海などへ排水できない水が溜まる現象）を想定していません。シミュレーションの対象とした河川が氾濫する前に、内水氾濫やシミュレーション対象外の支川などからの氾濫が始まることがあるので注意が必要です。

地点別浸水シミュレーション検索システム  
<https://suiboumap.gsi.go.jp/>



スマートフォンでも利用できます



国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室  
 国土地理院 応用地理部 地理情報処理課

〇問合せ先（国土地理院）  
 TEL:029-864-1111（代表）  
 Email:gsi-portal@gxb.mlit.go.jp

## 操作方法(1) 「河川から」または「地点から」 確認したい場所を選定する。

地点別浸水シミュレーション検索システム(浸水ナビ)

The screenshot displays the 'Suiboumap' search interface. On the left, there are two main search methods: 'River Search' (河川検索) and 'Location Search' (地点検索). The 'River Search' section includes a search box for the river name and a dropdown for the region (currently set to 'Nearby Area Adjustment Bureau'). The 'Location Search' section includes a search box for place names, addresses, or coordinates. Below these are options for scale specification (Scale, Plan Scale, Old Scale) and additional information (Maximum depth, Fastest arrival, Longest time). The main map area shows a topographic map of the Suwayama River basin in Fukuoka City, with a blue shaded area representing the simulated flood area. A callout box on the map says 'ダブルクリックで場所を指定してください' (Please specify the location by double-clicking).

## 操作方法(2)

- ① 浸水確認地点、② 破堤地点を指定する。
- ③ 浸水確認地点のシミュレーショングラフを表示し、④ アニメーションを表示する。

地点別浸水シミュレーション検索システム(浸水ナビ) 中心緯度 35.389950 経度 135.183006 移動 度分秒

河川から 地点から

アニメーション表示

■終了 ▶開始 ◀前へ ||停止 ▶次へ

アニメーションダイアログ表示

浸水域シミュレーショングラフ表示

浸水域シミュレーショングラフ表示

破堤点リスト

破堤点番号	河川区域名	河口からの距離
<input type="checkbox"/> BP158	由良川	由良川右岸8.000k
<input type="checkbox"/> BP159	由良川	由良川右岸20.800k
<input type="checkbox"/> BP160	由良川	由良川右岸20.800k
<input type="checkbox"/> BP161	由良川	由良川右岸21.000k
<input checked="" type="checkbox"/> BP162	由良川	由良川右岸21.200k
<input type="checkbox"/> BP163	由良川	由良川右岸21.400k
<input type="checkbox"/> BP164	由良川	由良川右岸21.600k
<input type="checkbox"/> BP165	由良川	由良川右岸21.800k
<input type="checkbox"/> BP166	由良川	由良川右岸22.000k

凡例・追加情報

浸水範囲の表示

透過率

河川情報

浸水確認地点の最大浸水深等が表示される

時間: 8時間  
浸水深: 4.27m  
最大浸水深: 4.44m

赤いピンの位置の水深

大雲橋

破堤地点

破堤からの時間と浸水深の時系列図が示される

浸水確認地点

浸水シミュレーショングラフ (BP162: 由良川由良川右岸21.200k破堤)

アニメーション経過時間

動画速度 (遅い) (速い)

0 96 (時間)

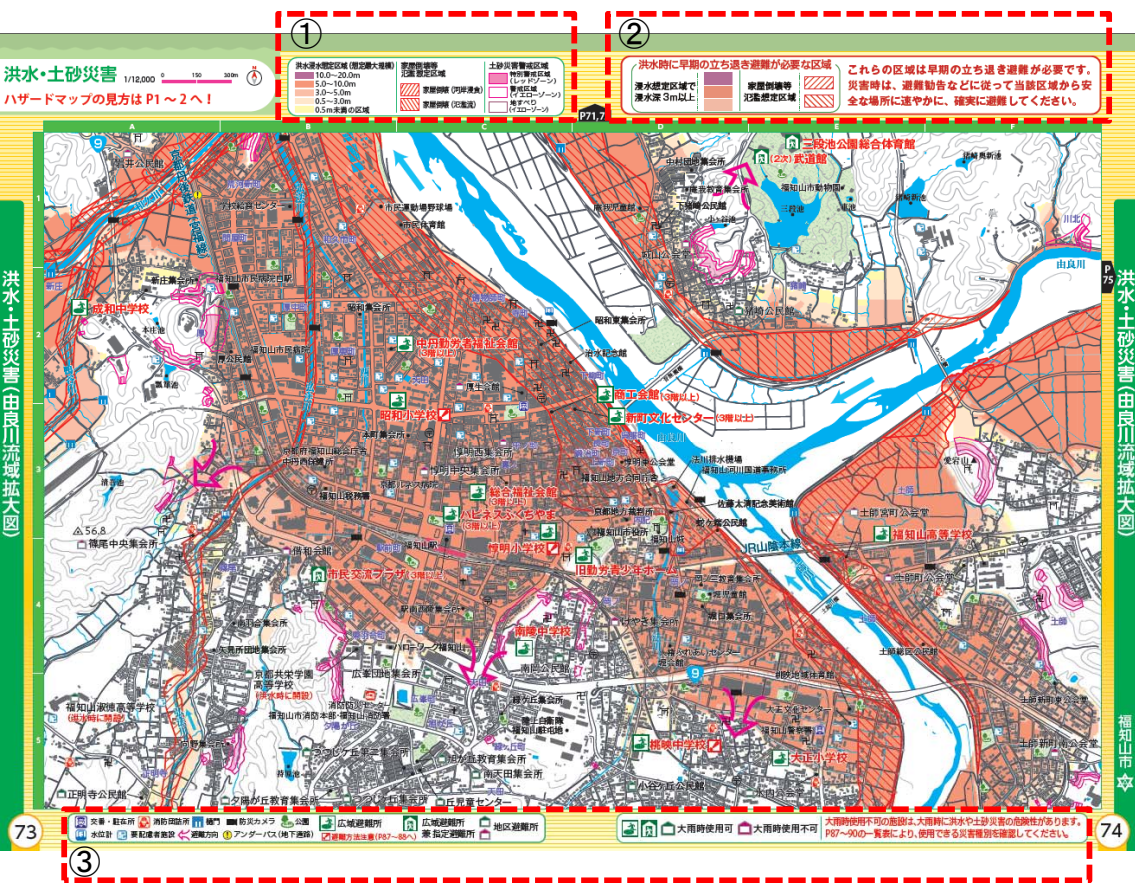
国土地理院 | 地図凡例 | 利用規約

# ハザードマップの活用法

○平常時からハザードマップを活用し、避難所等を知っておく。

- **ハザードマップを見て確認すべきこと**
  - ・自宅やその周辺がどのような状況になるか
  - ・安全に避難するにはどのルートを通ればよいか

- ・どこに避難すべきか



## ■ ハザードマップに載っている情報

### ① どこがどれくらい危険か

洪水浸水想定区域 (想定最大規模)	家屋倒壊等 氾濫想定区域	土砂災害警戒区域
10.0~20.0m	家屋倒壊 (河岸浸食)	特別警戒区域 (レッドゾーン)
5.0~10.0m	家屋倒壊 (氾濫流)	警戒区域 (イエローゾーン)
3.0~5.0m		地すべり (イエローゾーン)
0.5~3.0m		
0.5m未満の区域		

### ② 洪水時に早期の退避が必要な区域はどこか

**洪水時に早期の立ち退き避難が必要な区域** これらの区域は早期の立ち退き避難が必要です。災害時は、避難勧告などに従って当該区域から安全な場所に速やかに、確実に避難してください。

洪水浸水想定区域で 浸水深 3m以上	家屋倒壊等 氾濫想定区域
-----------------------	-----------------

2階以上が浸水する可能性のある区域

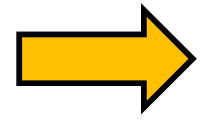
氾濫した水や河川の水の流れによって家屋が倒壊する危険のある区域

### ③ 避難所の場所や避難すべき方向

大雨時使用不可の施設は、大雨時に洪水や土砂災害の危険性があります。P87~90の一覧表により、使用できる災害種別を確認してください。

出典：福知山市総合防災ハザードマップ

自宅やその周辺にはどのようなリスクがあるのか、災害時に自分はどのルートを通して、どこの避難所に避難すべきかを事前に把握しておくことが重要。

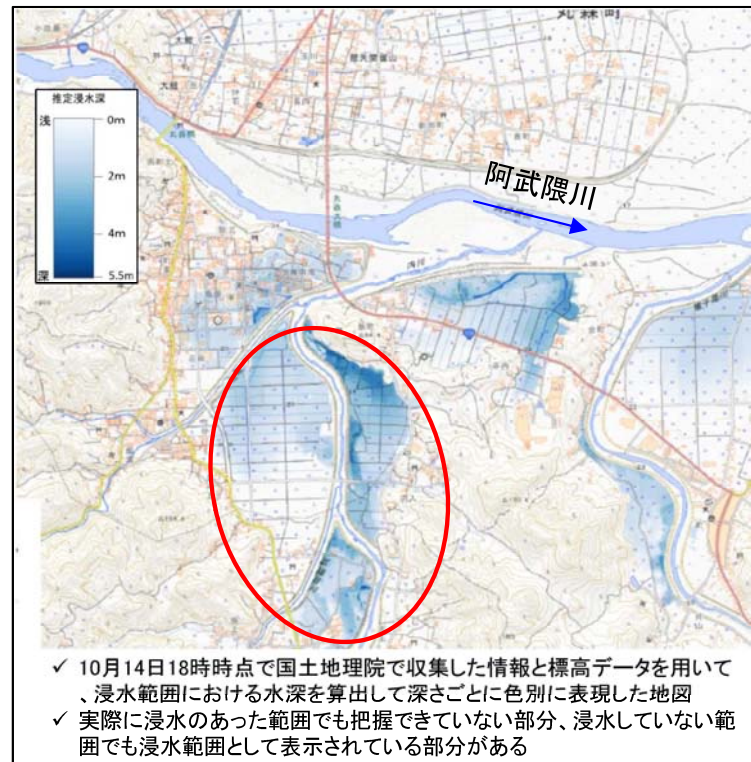


- ハザードマップが必ずしも正しいとは限らない。
- 危険区域に指定されていない場所でも被害が発生する場合もある。

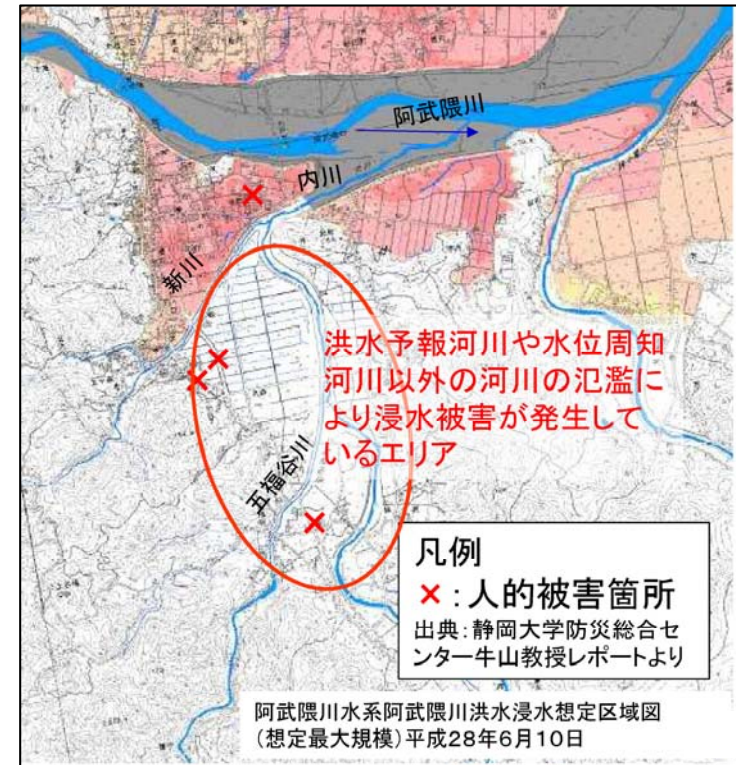
## ■リスク空白地帯で氾濫発生

⇒令和元年台風第19号では、ハザードマップ等で危険区域に指定されていない箇所でも浸水が発生。必ずしも「危険区域に指定されていない＝危険性が全くない」というわけではない。

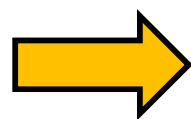
阿武隈川の台風第19号による実際の浸水箇所



阿武隈川の洪水浸水想定区域図



出典: 令和元年台風第19号等による被害(国土交通省)



決して洪水を他人事とは考えず、もしものときに避難すべき場所を事前に確認する。

# 総合災害情報システム(DiMaps)

- 地震（震度情報）や風水害等の「被害情報」をほぼリアルタイムで表示される。
- 浸水想定区域図、土砂災害危険箇所等の「事前情報」を確認できる。

～災害情報をより早く、わかりやすく～

## 統合災害情報システム

# DIMAPS

(Integrated Disaster Information Mapping System)

国土交通省・国土地理院

## DiMAPS へのアクセスは

国土交通省トップページのバナーをクリック

(URL) <http://www.mlit.go.jp>

**DIMAPS が扱う事前の登録情報**

- 土砂災害危険箇所
- 浸水想定区域
- 緊急輸送道路
- 道の駅

ダム、高速道路、鉄道路線・駅、バスターミナル、港湾、空港、ヘリポート、下水道処理施設、公園、官公庁施設、病院、避難施設等を地図上で表示

**DIMAPS が扱う被害情報**

- 河川・ダム
- 道路
- 鉄道・フェリー

バスターミナル、港湾、空港、下水道処理施設、公園、土砂災害等の被害情報を地図上又はリストで表示

※ DIMAPSの被害情報は、大規模災害発生時に「○○災害に関する○月○日○時時点の被害情報」として時点毎に更新して表示します。  
 ※ 基礎地図や登録している事前情報は定期的に更新します。  
 ※ 当該サイトのコンテンツを利用される場合は、国土交通省の利用規約を確認のうえご利用ください。 (<http://www.mlit.go.jp/link.html>)  
 ※ 本リーフレットの記載内容は2015年11月現在のものです。

国土交通省 水管理・国土保全局 防災課 災害対策室  
 〒100-8918  
 東京都千代田区霞が関2-1-3 (代表電話) 03-5253-8111

国土交通省 国土地理院 企画部 防災推進室  
 〒305-0811  
 茨城県つくば市北郷1番 (代表電話) 029-864-1111



## 災害情報をより早く、わかりやすく「DiMAPS」

統合災害情報システム（**DiMAPS**）は、地震や風水害などの自然災害発生時に、いち早く現場から災害情報を収集して、地図上にわかりやすく表示することができる、今までにない全く新しいシステムです。

素早く集めて、どこでも誰でも見ることが可能に。

**DiMAPS** は、震度情報や被災地の空中写真、被害情報などを、ほぼリアルタイムで地図上に表示します。このため、被害状況を迅速に把握し、共有することが可能になります。

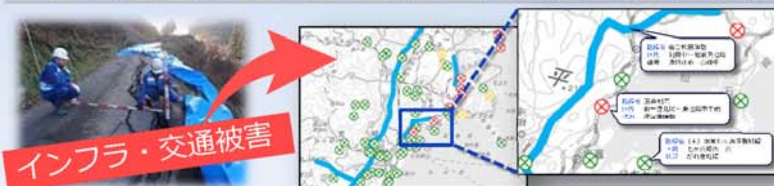
震源・震度等に関する情報を発生直後に表示します。



防災ヘリが撮影した高画質な画像をリアルタイムで表示します。



インフラや交通関連の被害情報を垣根を越えてスピーディーに表示します。

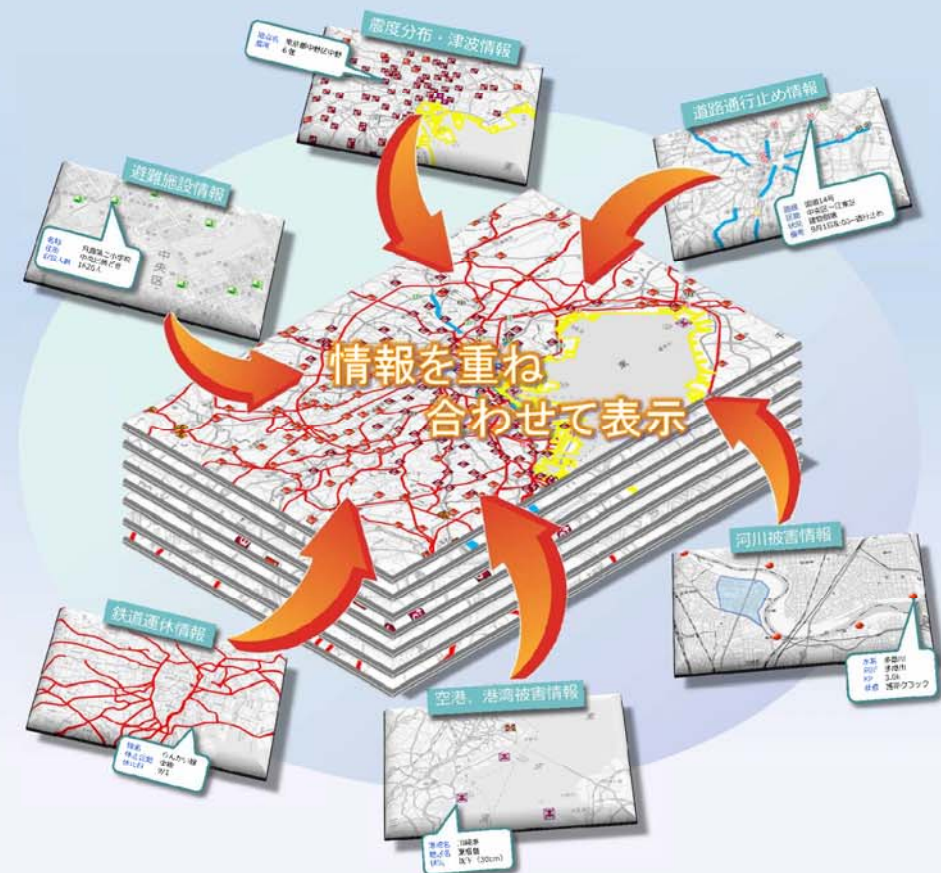


TEC-FORCEの活動状況を現場からダイレクトに表示します。



全部まとめて、自由な大きさで見ることが可能に。

**DiMAPS** は、国土交通省が収集するインフラや交通関連の被害情報を集約して、拡大・縮小可能なシームレスな地図上で、統合して表示します。これにより、被害状況の全体像の把握と、その後の的確な意思決定を支援します。



## 災害情報表示例(令和2年災害情報)

事前情報 凡例 その他 被害情報

被害情報選択

- 過去の災害対応
  - R2 災害情報
    - 200704 梅雨前線に伴う大雨
      - 第52報 (12月3日 14:00)
        - 河川
          - 一般被害状況 閉じる
          - 河川施設被害状況 (国管理)
          - 河川施設被害状況 (都道府県)
          - (河川出水状況) リスト
          - (排水ポンプ車等による水防活動)

一般被害状況  
透過率 0%

情報の説明

5 km 閉じる 全非表示

種別 国管理  
 整備局 九州  
 水系 球磨川  
 河川 球磨川  
 市町村 錦町  
 左右岸 左岸  
 KP 71.6  
 状態 その他  
 対策状況 低水護岸一部損傷、本復旧まで経過観察

被害報

- 河川・管理施設被害状況(国)
- 河川・管理施設被害状況(国)
- 一般被害状況
- 河川・管理施設被害状況(都道府県)
- ☒ ダム・被害状況
- ☒ 土石流等
- ☒ 地すべり、がけ崩れ
- ☒ 海岸保全施設・点検状況
- 高速道路
- 直轄国道
- 補助国道
- 都道府県・政令市道
- ☒ 鉄道・運行状況
- ☒ 自動車・バスターミナル状況
- ☒ 自動車検査場
- ☒ 軽自動車検査場
- ☒ 海事・海事運行状況
- ☒ 港湾・施設等被害状況
- ☒ 航空・空港施設被害状況
- ☒ 物流・トラックターミナル被害状況
- ☒ 下水・下水道処理施設被害状況
- ☒ 都市・公園被害状況被害状況

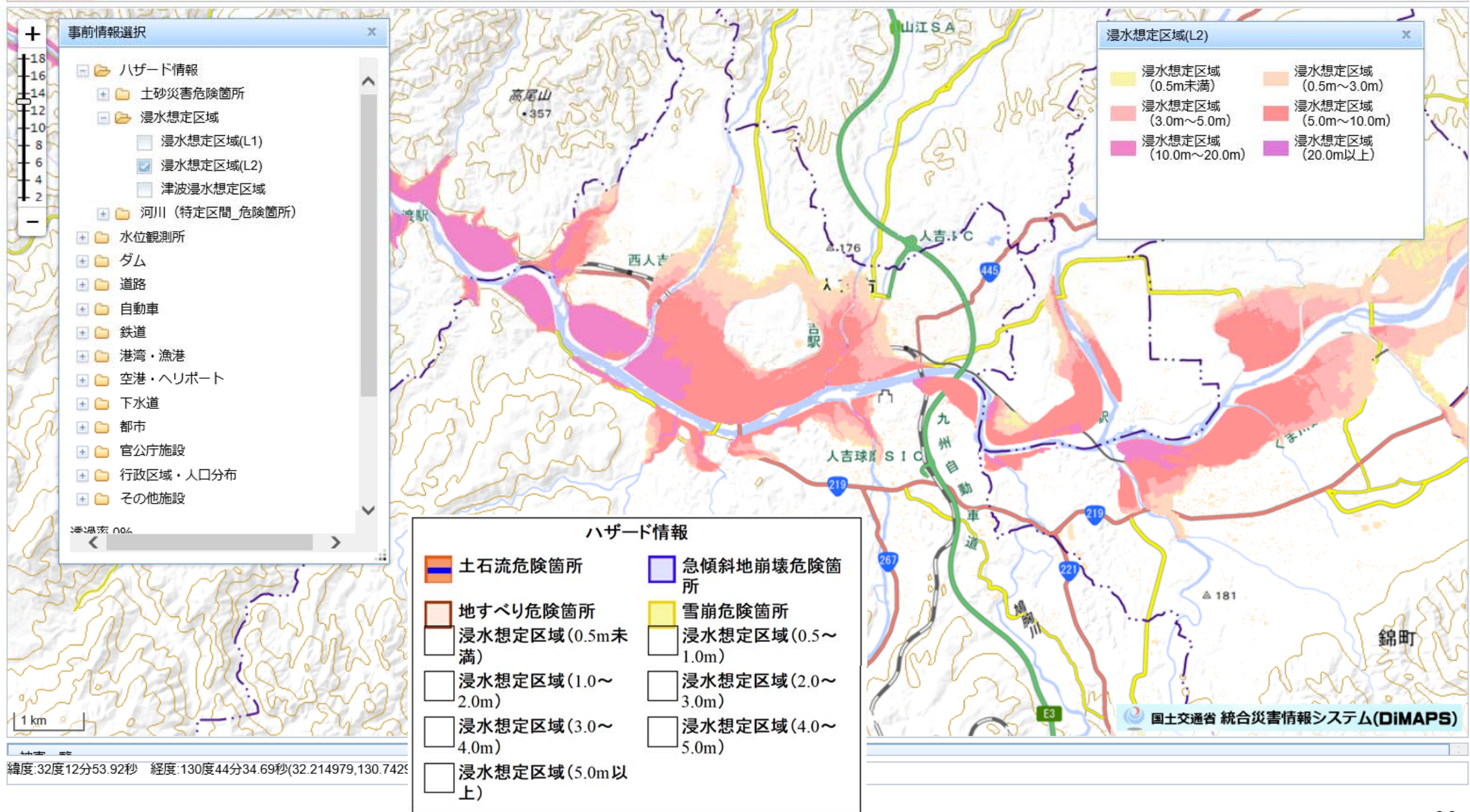
被害一覧

都道府県	河川	河川	市町村	左右岸	水位	被害状況	被害量	調査状況	調査状況	被害状況	被害量	被害状況
九州	球磨川	球磨川	八代市	右岸	9.6	溢水	約520	調査中	調査中	溢水	約25	浸水解消
九州	球磨川	球磨川	八代市	左岸	10.0	溢水	約520	調査中	調査中	溢水	約25	浸水解消
九州	球磨川	球磨川	八代市	左岸	13.4	溢水	約520	調査中	調査中	溢水	約25	浸水解消
九州	球磨川	球磨川	八代市	右岸	14.4	溢水	約520	調査中	調査中	溢水	約25	浸水解消
九州	球磨川	球磨川	八代市	右岸	16.4	溢水	約520	調査中	調査中	溢水	約25	浸水解消
九州	球磨川	球磨川	八代市	左岸	17.8	溢水	約520	調査中	調査中	溢水	約25	浸水解消

緯度:32度19分7.92秒 経度:130度40分22.57秒(32.318867,130.672938),UTMポイント:52SFA57477701

## 事前情報表示例

事前情報 凡例 その他 被害情報



# 由良川リアルタイム防災情報

○由良川リアルタイム防災情報では、由良川沿川に設置されている**カメラの映像**や由良川の**水位**、由良川流域の**降雨量**を確認できる。

## ライブカメラ

由良川リアルタイム防災情報 福知山河川国道事務所

総合情報 雨量情報 水位情報 浸水情報 ライブカメラ 水位縦断面図 危機管理型水位計 リンク集

●時刻 2021年05月10日 18:50 更新 概況図(簡易版) ▶ ▼雨量・水位 ▼雨量・カメラ ▼水位・カメラ ▼カメラ 地図から探す ▶ 住所から探す ▶

更新方法: ○自動(5分間隔) ●手動

●雨量情報 超過なし  
10分雨量 60分雨量 累加雨量

●水位情報 超過なし  
待機 注意 避難 危険

●浸水情報 超過なし

サイトにつながりにくい場合はこちら ▶

●ライブカメラ情報

【福知山水位観測所】  
由良川水系 由良川 左岸 36.6k  
避難判断水位 5.00m  
はん濫注意水位 4.00m  
京都府福知山市寺町 福知山水位観測所

カメラのアイコンをクリックすると、現在の川の様子を見ることができる

●携帯端末向け情報提供  
携帯電話、スマートフォン向けの由良川防災情報の提供はこちらからアクセスできます。  
リアルタイム水位・雨量情報 (携帯電話版) ▶  
リアルタイム水位・雨量情報 (スマートフォン版) ▶

【由良川河川情報配信サービスの停止のお知らせ】

●お知らせ  
2021年04月28日  
5月26日(予備日5月27日)に統一河川情報システムの点検を行うため、観測所データが一時的に閲覧できない観測所があります。何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。問い合わせ: 調査課 松本、松田 TEL: 0773-22-5104(代表)

2021年04月28日  
5月18日から5月26日にテレメーター

●注意事項  
(1)国土交通省は、本サイトの利用によって発生する直接または間接の損失、損害について一切の責任を負いません。  
(2)本サイトは、システムの都合上、利用を制限する場合があります。  
(3)国土交通省は、本ページが全ての利用者のコンピュータ上で正常に動作することを保証しません。

凡例(CCTVカメラ) ライブカメラ

ライブカメラ局一覧  
丹波大橋 三河橋  
以久田橋 二堂取水場  
小良 森銅上  
福知山河川国道事務所 森銅下  
篠崎 岡田下橋  
福知山水位観測所 久田橋  
上天津 大川橋  
下天津水質監視所 上東  
尾藤橋 油江  
大倉橋 西神崎  
二堂

現在の状況 平常時の画像 2014年8月降雨時

地点: 福知山水位観測所

由良川水系 由良川 左岸 36.6k

避難判断水位 5.00m

はん濫注意水位 4.00m

京都府福知山市寺町 福知山水位観測所

水位観測所: 福知山 現在の水位: -1.58m → 増減なし

現在の状況 平常時の画像 2014年8月降雨時

地点: 福知山水位観測所

過去の洪水時の様子も確認可能 (H26.8洪水時)

福知山市内 由良川

携帯端末向け情報

○由良川リアルタイム防災情報では、由良川沿川に設置されている**カメラの映像**や由良川の**水位**、由良川流域の**降雨量**を確認できる。

## ■水位情報

由良川リアルタイム防災情報
福知山河川国道事務所

総合情報
雨量情報
水位情報
浸水情報
ライブカメラ
水位縦断面図
危機管理型水位計
リンク集

XRAIN更新時刻 2021年05月10日 19:11
観測所情報更新時刻 2021年05月10日 19:00
更新
住所検索

**水位現況図**

- 水位一覧表
- 水位経過表
- 水位状況表

表示項目

観測情報

XRAINレーダ雨量

レイヤ透過率

40 %

- 80mm~
- 30mm~
- 10mm~
- 1mm~
- 欠測

- 50mm~
- 20mm~
- 5mm~
- 0mm~

雨量観測所

水位観測所

- ▲ 計画高水位
- ▲ はん濫危険水位
- ▲ 避難判断水位
- ▲ はん濫注意水位
- ▲ 水防回待機水位
- ▲ 基準水位未設定
- ▲ 未観測

△のアイコンをクリックすると、現在の水位が確認できる

**雨量** 流域平均雨量局: 由良川全流域

**水位**

観測時刻	20:00	21:00	22:00	23:00	00:00	01:00	02:00	03:00	04:00	05:00	06:00	07:00
60分雨量 (mm)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
累加雨量 (mm)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
水位 (m)	-1.63	-1.63	-1.63	-1.63	-1.63	-1.63	-1.63	-1.63	-1.63	-1.63	-1.61	-1.62
観測時刻	08:00	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
60分雨量 (mm)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
累加雨量 (mm)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
水位 (m)	-1.63	-1.64	-1.64	-1.64	-1.64	-1.64	-1.64	-1.64	-1.64	-1.65	-1.65	-1.65

凡例

- 10分雨量/60分雨量
- 累加雨量
- 計画高水位
- はん濫危険水位
- 避難判断水位
- はん濫注意水位
- 水防回待機水位
- 基準水位未設定
- 実測水位

ライブカメラ映像: 福知山水位観測所地点

水位がどこまで上昇しているかを確認できる

## ○防災情報（洪水予報文）に、読み仮名および警戒レベル相当情報を付加することで、住民自らの避難行動のための情報の明確化を行う。

正規

### 由良川〇〇氾濫注意情報

由良川〇〇洪水予報第〇号  
洪水注意報（発表）  
平成XX年XX月XX日hh時mm分  
福知山河川国道事務所 京都地方気象台 共同発表

（見出し）  
由良川〇〇では、氾濫注意水位（レベル2）に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込み

（主 文）  
由良川の〇〇〇水位観測所（〇〇市）では、XX日hh時mm分頃に、「氾濫注意水位（レベル2）」に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込みです。洪水に関する情報に注意して下さい。

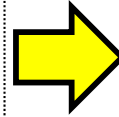
（雨量）  
所により1時間に50ミリの雨が降っています。  
この雨は当分この状態が続くでしょう。

流域	XX日hh時mm分～XX日hh時mm分 までの流域平均雨量	XX日hh時mm分～XX日hh時mm分 までの流域平均雨量の見込み
由良川〇〇流域	〇〇〇ミリ	〇〇〇ミリ

（水位）  
由良川〇〇の水位観測所における水位は次の通りと見込まれます。

観測所名	水位危険度		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
	水位(m)		水防団 待機	氾濫 注意	避難 判断	氾濫 危険
〇〇〇 水位観測所 (〇〇市)	XX日hh時mm分の状況	x.xx ↑	■■■■■	■■■■■		
	XX日hh時mm分の予測	x.xx -	■■■■■	■■■■■		
	XX日hh時mm分の予測	x.xx -	■■■■■	■■■■■		
	XX日hh時mm分の予測	x.xx -	■■■■■	■■■■■		

水位のグラフは各水位間を按分したものです。  
レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位 = 計画高水位の場合は最大になります。



正規

### よみがな 由良川〇〇氾濫注意情報

よみがな  
由良川〇〇洪水予報第〇号  
洪水注意報（発表）  
よみがな 令和XX年XX月XX日hh時mm分  
よみがな 福知山河川国道事務所 京都地方気象台 共同発表

（見出し）  
**【警戒レベル2相当情報【洪水】】**よみがな  
よみがな 由良川〇〇では、氾濫注意水位に到達し、  
今後、水位はさらに上昇する見込み

（主 文）  
**【警戒レベル2相当】**よみがな  
よみがな 由良川の〇〇〇水位観測所（〇〇市）では、「氾濫注意水位」に  
到達し、今後、水位はさらに上昇する見込みです。洪水に関する情報に注意してくだ  
さい。

（雨量）  
多いところで1時間に50ミリの雨が降っています。  
この雨は当分この状態が続くでしょう。

流域	XX日hh時mm分～XX日hh時mm分 までの流域平均雨量	XX日hh時mm分～XX日hh時mm分 までの流域平均雨量の見込み
由良川〇〇流域	〇〇〇ミリ	〇〇〇ミリ

（水位）  
由良川〇〇の水位観測所における水位は次の通りと見込まれます。

観測所名	水位危険度		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
	水位(m)		水防団 待機	氾濫 注意	避難 判断	氾濫 危険
〇〇〇 水位観測所 (〇〇市)	XX日hh時mm分の状況	x.xx ↑	■■■■■	■■■■■		
	XX日hh時mm分の予測	x.xx -	■■■■■	■■■■■		
	XX日hh時mm分の予測	x.xx -	■■■■■	■■■■■		
	XX日hh時mm分の予測	x.xx -	■■■■■	■■■■■		
	XX日hh時mm分の予測	x.xx -	■■■■■	■■■■■		
	XX日hh時mm分の予測	x.xx -	■■■■■	■■■■■		

予測時間が長くなるほど不確実性が高まります。予測水位の値は今後変わることもあるため、今後も最新の発表をご確認ください。  
水位のグラフは各水位間を按分したものです。  
水位危険度レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位 = 計画高水位の場合は最大になります。

○災害時には「氾濫危険情報」、「氾濫発生情報」に合わせた緊急速報メール（洪水予報河川）、twitterなどのSNSを活用した情報発信を実施している。



← 国土交通省 近畿地方整備局 河川部   
1,816 Tweets

国土交通省 近畿地方整備局 河川部   
@mlit\_kinki\_riv

国土交通省近畿地方整備局河川部の公式アカウントです。わたし達の管理する河川を中心に「川の防災情報」や「川にまつわるイベント情報」を発信します。ご意見等は公式HPへお願いします。

Translate bio

📍 大阪市中央区大手前1-5-44 [kkr.mlit.go.jp/river/index.htm](https://kkr.mlit.go.jp/river/index.htm)  
📅 Joined June 2019

28 Following 1,163 Followers

Not followed by anyone you're following

○令和元年6月12日に、近畿地方整備局河川部Twitterを開設「@mlit\_kinki\_riv」



国土交通省 福知山河川国道事務所   
@mlit\_fukuchi

国土交通省近畿地方整備局福知山河川国道事務所です。当事務所が実施する事業等の他、災害対応といった取り組みに関する発信をすることを通じ、福知山河川国道事務所の業務について理解を深めていただくことを目的として、Twitterによる情報発信を行います。発信専用のため、お問い合わせにつきましては事務所HPからお願いいたします。

Translate bio

📍 京都府福知山市字堀小字今岡2459-14  
[kkr.mlit.go.jp/fukuchiyama/](https://kkr.mlit.go.jp/fukuchiyama/)  
📅 Joined November 2017

33 Following 1,305 Followers

○平成29年11月に、近畿地方整備局福知山河川国道事務所Twitterを開設「@mlit\_fukuchi」



福知山市公式防災アプリが登場!

かんたん登録 / シニア向けスマートフォンでも利用できます

あなたと大切な人の“生命”を守る。

## 福知山市防災

避難所はどこ?

さっきの防災行政無線はなんの放送だろう?

家族は大丈夫かな? どこにいるの?

もっと身近な危険情報が欲しい。

一番近くの土のラステーションはどこ?

むずかしい日本語が多くてわからない...

**みんなの不安を  
まとめて解決します!**

無料  
で安心!

自分や家族を守る近道は、まず“知ること”

「いつか」じゃなく、  
「いまずぐ」インストール!

簡単インストール!





ご不明な点などがございましたら  
お気軽にお問い合わせください。

危機管理室	0773-24-7503	夜久野支所	0773-37-1101
三和支所	0773-58-3001	大江支所	0773-56-1101

## あなたの避難行動を しっかりとサポートします!

**情報配信**

さっきの防災行政無線はなんの放送だろう?

防災行政無線と同じ内容を、音声と文字で確認できます! いつでも、なんでも災害に関する情報が確認できます。

**安否確認**

家族は大丈夫かな? どこにいるの?

災害時に家族や知人の安否情報が確認でき、最後に登録された場所が地図上で確認できます! 事前にグループ登録をしておく一括検索も可能です!

**周辺検索  
情報閲覧**

一番近くの土のラステーションはどこ?

今いる場所の災害リスクに加え、災害時に役立つ情報が地図上で閲覧可能です!

**地域の危険情報**

もっと身近な危険情報が欲しい

それぞれの自治会で定めた浸水や土砂災害の危険な基準に到達した時に避難情報を補充する情報が受け取れます。

**避難行動**

避難所はどこ?

避難する際に、避難所の方向や直線距離を表示します! また今いる場所が浸水想定区域内の場合は、AR機能を使って浸水する深さも確認できます。

**多言語対応  
Multilingual support**

むずかしい日本語が多くてわからない...

配信された防災情報や避難所情報を多言語に翻訳します!

**防災豆知識**

避難の心得や気象用語の解説など、防災に関する情報を配信していきます! 防災クイズも出題してスキマ時間に楽しく普段から防災・減災について一緒に学んでいきましょう!

福知山市 市民総務部 危機管理室 / Produced by パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社



○「逃げなきゃコール」で、一人暮らしの親等が住む地域の水位情報や浸水リスクを、離れて暮らす子供等親族に通知。親族による避難の声かけ（人から人）を支援し、住民の避難行動を促す。

**逃げなきゃコール**  
災害時、大切な人を守るためあなたの一声で避難の後押し

あなたと相手の住む地域を登録  
もしもの時は!  
大切な人に電話で連絡

アプリ・サービス登録  
登録した地域の災害情報通知  
逃げなきゃコール

あなたの「逃げて」が命を救う  
近年の豪雨災害では、避難をせずに自宅に被災した方が少なくありません。あなたのひと声が大切な人を災害から守ることにつながります。

各種アプリやサービスから登録した地域の災害情報が通知されます。

詳しくは **逃げなきゃコール** 検索

## 登録型のプッシュ型情報配信システムによる高齢者避難支援「逃げなきゃコール」

「逃げなきゃコール」とは、離れた場所に暮らす高齢者等の家族に危険が差し迫った場合、家族が直接電話をかけて避難行動を呼びかける取組です。そのために、スマートフォンアプリやSMS（ショートメッセージサービス）の地域登録機能を活用し、プッシュ型で家族の住む場所の河川情報等入手するものです。

これまで、国土交通省とNHK、ヤフー、KDDIによりアプリやサービスの提供や逃げなきゃコールの周知等の取組みを進めてきましたが、この度、新たにNTTドコモが加わり、今年度の出水期からは4社で取組みを進めることとなりました（※NTTドコモのサービス開始は6月頃を予定）。

<サイトURL>

<p>NHKニュース・防災</p> <p>NHKニュース・防災</p> <p>こ55→</p> <p>NHK</p> <p>サービス概要</p>	<p>Yahoo! 防災速報</p> <p>Yahoo! 防災速報</p> <p>こ55→</p> <p>YAHOO! JAPAN</p> <p>サービス概要</p>	<p>au災害対策 (+メッセージ)</p> <p>au災害対策 (+メッセージ)</p> <p>こ55→</p> <p>au</p> <p>携帯電話の方はこちら (au登録エリア・災害避難情報メール)</p>	<p>NTT docomo災害用キット</p> <p>NTT docomo 災害用キット</p> <p>こ55→</p> <p>docomo</p> <p>2021年6月提供開始予定</p>
--	---	---	---

家族からの「逃げて!」ですぐ行動を。

